

令和7年度 黒田庄中学校学校経営方針

- 【西脇市教育振興基本計画】
「人間磨きの教育」～ふるさとを愛し にしわきの未来織りなす 人づくり～
- 【黒田庄中学校区（黒田庄中・楠丘小・桜丘小）共通教育目標】
「夢に向かってチャレンジし続ける黒っ子の育成」
 - ・特別活動の充実による「非認知能力」の育成
 - ・明日を切り拓く「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成
 - ・黒田庄教育システムの確かな推進
(小中連携から「小中一貫教育」の推進へ)
- 【黒田庄中学校校訓】
健やかでうるわしく 和やかでよく働く 自力で成し遂げる 生徒の育成
- 【黒田庄中学校教育理念「学校教育目標」】
感じる・つながる・創りだす

<めざす学校像>

- ・自身や他者の心情を尊重する学校・対話し、協働する学校・新たな価値を創造する学校

<めざす生徒像>

- ・自身の「こころ」を大切にする生徒
- ・多様な価値を尊重する生徒
- ・新たな価値を産み出し表現する生徒

<めざす教師像>

- ・自身の「こころ」を大切に、人間性を磨く教師
- ・社会や子どもの変容に対し、教育のプロフェッショナルとして、教育手法をチームでアップデートする教師

<めざす家庭像>

- ・子どもの「こころ」を感受し、共に創造する家庭
- ・地域社会の一員として、子どもの育成に関わる家庭

	感じる	つながる	創りだす
【めざす学校像】	自身や他者の心情を尊重する	対話し、協働する	新たな価値を創造する
【めざす生徒像】	自身の「こころ」を大切にする	多様な価値を尊重する	新たな価値を産み出し 表現する
【めざす教師像】	自身の「こころ」を大切に、 人間性を磨く	教育手法をチームで アップデート	教育のプロフェッショナルとして
【めざす家庭像】	子どもの「こころ」を感受し、	地域社会の一員として、 子どもの育成に関わる	共に創造する

＜具体的な取組内容＞

※ 令和7年度に注力する内容、「学校評価項目」の基とするもの

(1) 社会に開かれた教育課程の編成

- ・生徒の実情や背景、地域社会の実情を基に特色のある学校教育活動を構築する。
- ・小中一貫教育を推進し、小学校との繋がりや高校と連携した教育活動を構築する。

(2) 学力の育成（見える学力・見えない学力）

- ・学習課題を自ら設定し、他者と対話しながら、学んだ内容を表現する力を育成する。
- ・自ら学びをすすめる力を育成し、家庭学習を含めた学習習慣を身につける。
- ・読書活動の充実を図る。

(3) 特別支援教育の充実

- ・個別の支援計画を共有し、進路実現までを見通した指導、支援を充実させる。
- ・普通学級在籍生徒の特別な支援のあり方を充実させる。

(4) 特別活動の充実

- ・学級づくり、関係性づくりを基盤とし、自治活動を充実させ、新たな価値を創りだすことのできる活動を推進し共通の感動体験を味わうことのできる機会を充実させる。

(5) 人権感覚の涵養と道徳性の育成

- ・多様な人権課題を学ぶ機会を持ち、道徳的価値を感じながら実践力を養う。

(6) 開発的生徒指導の充実

- ・生徒間の関係支援を推進し、特別活動と関連させた学級づくりを充実させる。
- ・迅速な情報共有により初期対応に注力し、組織的な対応を構築する。
- ・事案の背景を鑑み、関係機関と連携した指導、支援を行う。

(7) こころの健康教育（こころの危機管理）の充実

- ・自他のこころに向かい合い、科学的・俯瞰的にこころを見つめ、生涯にわたって健康なこころを得ることのできる学習や体験の機会を充実する。

(8) 安全教育・防災教育（危機管理）の推進

- ・自然災害や交通安全等の危機管理について、未然防止や有事に備えた関係機関との連携を充実させた実践的、組織的な取組を推進する。

(9) 健康保持と体力向上の推進

- ・バランスのとれた心身の健康を自覚し、より良い生活習慣の確立への実践力を養う。
- ・向上心や楽しさを持ちながら体力づくりに取り組む機会を充実する。

(10) 保護者・地域との連携・協働の充実

- ・学校教育活動の成果や課題を共有し、連携、参画を得ながら学校運営を充実する。

(11) 教職員の働き方・働きがいの充実

- ・教育のプロフェッショナルとしての自尊感情、資質が育まれる組織体制を構築する。
- ・自身のライフワークバランスをマネジメントし、心身ともに健康な教職員集団を構築する。